



ボクもハッピーを着ておみこしをかつぐワン!

一般質問

6人が町政を質しました!

一般質問は9月5日・6日の2日間行われ、6人の議員が登壇しました。児童館の環境対策をはじめ、15歳までの子どもの医療費無料化や合併問題などの新たな政策についても、厳しく町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

備前島 久仁子 議員

1. 15歳までの医療費無料化を早期に検討を
2. 町の花バラを、人々の心にどのように残していくのか

島田 榮一 議員

1. にしきの園の増床計画について
2. 玉村町の名所づくりについて

村田 安男 議員

玉村町の財政見直しについて問う

宇津木 治宣 議員

1. 「県は15歳までの子どもの医療費無料化を進める」としている。玉村町でも実施を
2. 児童館の「ぎゅうぎゅうづめ」を解消してのびのび遊べる環境を作れ
3. 第2次大戦下における戦争遺品散逸を防ぐ手だてを
4. 「核兵器廃絶・平和都市の宣言」の碑の再建を

川端 宏和 議員

1. 今後の児童館のあり方について
2. 住民による高崎市との合併の動きについて

町田 むねひろ 議員

1. 玉村町の人口減少の原因と対策について問う
2. 平成20年度の臨時・嘱託職員の任用をどのようなものにするのか。その基本的な考え方と具体的な施策を問う